

助成事業実施報告書

団体名 特定非営利活動法人 緑の大地会

代表者・役職名 氏名 理事長 浅見 芳雄

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

多摩 森のチカラ PART4

2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

2007年 都市開発に伴う首都圏近郊地の不健全状況改善を図るべく、剪定枝等の木質系資源の再利用を通して豊かな緑の再生のため、造園関連業者を中心にNPOを設立しました。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

豊かな自然環境との共生とともに、里山での活動を通し、安全・安心で健康的な社会を実現し、次代を担う人づくりを目指します。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

八王子堀之内にある里山(通称:堰山)面積9000坪の一部を憩いの場として整備し、遊歩道・休憩所・ツリークライミング実施場所を確保いたしました。
ツリークライミング実施日には、有資格者数名による指導の下、安全面に配慮しつつクライミングを体験し、大木である榎の木の周りで、どんぐり採取など楽しみました。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

日頃より農作物の栽培やお菓子づくりなどに取り組む教育を行っているB型就労支援団体のご協力により、参加生徒はツリークライミングという一種のサバイバル体験を通して、自然への眼差しに生き活きとした反応がみられました。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

本年度は、参加目標30名に対して、26名の参加者を得て、盛況のうちにイベントを行うことができました。
今後は更に地域住民の理解を得て、幼稚園・小学生低学年等の参加拡大に努めて参りたいと考えております。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし



2018/11/02



2018/11/02



2018/11/02